

NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.76

発行日 2011年1月1日
発行者 NICE 沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所市民協働課内
☎055-934-4717
Fax055-934-2582



交流の輪を広げて!!

ふれあい部会

国際交流フェア開催

10月24日(日)学習院沼津游泳場において毎年恒例の「国際交流フェア」が開催されました。

昨年までは11月に開催していましたが、11月では冷え込むとの意見が多く、今年はひと月早い10月の開催となり、当日は好天にも恵まれました。

フェアでは15のブース出展があり、インド、イラン、インドネシア、ペルー、台湾、トルコなどそれぞれの国の文化や衣装、楽器などの展示、おいしいお茶やお料理が振舞われました。

また沼津国際交流協会の友好都市岳陽市、姉妹都市カラマズー市の各部会の展示もありました。



国際交流フェアが広く知れ渡ってきたこともあり来場者が多く、日本の方々は外国の文化の話を熱心に聞きながら、インドの豆カレー、イランの羊肉と野菜のスープ、ペルーの鶏肉サラダ、台湾のお茶と菓子など普段なかなか味わえない異国の料理に舌鼓を打っていました。逆に外国の方々に人気があったのは日本の文化が体験できるブースで華道、書道、茶道、箏曲などの日本独特の文化に興味津々、積極的に体験していました。



なかでも着物を着用して写真を撮ることのできる着装ブースは今年も盛況で、嬉しそうに写真を撮ってもらっている姿がとても印象的でした。

またカラマズー部会が出展したブースでは、今年の7月に短期留学生としてカラマズー市を訪問した沼津市立高校の女生徒4名が、ブルーベリージャムとブルーベリーティーを振舞い、自分たちの体験した留学中の様子を、壁新聞を通して説明してくれました。



岳陽部会のブースでは、岳陽市から来ているふたりの教育研修生も参加し、中国クッキーや中国カステラをお茶と一緒にサービスしながら岳陽市の説明をしていました。



午後1時から、恒例のステージでのパフォーマンスがスタートし、ハワイアンダンス、しっとりとした大人の雰囲気のあるインドのダグールダンスの披露、日本舞踊では子供から大人までによる多彩な舞、箏曲ではお琴、三味線、尺八などでなじみのある曲の演奏がありました。

途中で岳陽からの留学生による「目の体操コーナー」もあり、「イー、アー、サン、スー、ウー、リュウ、チー、パー」と中国語で1から8まで数えながら、観客の皆さんと楽しく目の疲れを取るツボ体操を行いました。最後はイランの結婚式で踊るという踊り、2曲目では観客も飛び入り参加して大いに盛り上がりました。



どのブースもステージも大勢の人々で賑わい、明るい笑顔があふれていました。



出展者と来場者のコミュニケーションが図れ、日本と外国それぞれの文化に触れることができ、楽しみながら国際交流を行えた一日であったと思います。



毎年出展者も来場者もとても楽しみにしてくださっている国際交流フェア、当日はコストFMの番組の取材もあり、ラジオを通じてこのフェアを知った市民の方々もいらっしやることと思います。来年もより多くの方々に親しまれ、ますます市民レベルでの国際交流が深まっていくフェアとなることを願っています。



最後になりましたが、お忙しい中フェアの前日、当日とお手伝いいただきました皆様にご心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

◆国際スポーツ交流会のお知らせ

スポーツを通じて国際交流をしませんか？
インディアカ、ソフトバレーボール、バドミントン、サッカーなど

開催日時：2011年3月6日(日) (予定)

13時～16時

会場：勤労者体育センター

※運動の出来る服装でご参加ください。

※体育館シューズ、タオル、等各自でご用意ください。

国際理解教育部会

英語&日本語スピーチコンテストを終えて

10月17日(日)沼津市立図書館視聴覚ホールにおいて「第19回英語&日本語スピーチコンテスト」が開催されました。今年は英語の部10名、日本語の部8名が出場しました。英語の部には高校生を中心に、市内から5名、富士宮市から3名、富士市から2名、熱海から1名が参加、日頃の想いを各自の視点で簡潔にまとめ発表しました。家族や落語等から日本人の曖昧さやKY（空気が読めない）など様々なジャンルをとりあげ、会場に笑いを誘う話もありました。



日本語の部にはインド、ラオス、ベトナム、マレーシア、フィリピン、中国と様々な国の方8名が、異文化である日本の生活を通して感じた文化の相違点や、自分の夢などを発表しました。自国の世界遺産や伝統文化についての話題が多く、会場も興味深そうに聞いていました。



発表を待つ間、今年度姉妹都市カラマズーへ短期留学した2人の高校生から貴重な体験談の報告がありました。今回7月20日～8月6日の2週間と短かったのですが、佐藤さん、大竹さんともホストファミリーと楽しく過ごすことが出来た様子でした。

このスピーチコンテストは出場希望者、来場の皆様、ともに回数を重ねる毎に増えてきております。それだけ注目度の高いイベントになってきていると感じます。「第19回英語&日本語スピーチコンテスト」を無事終了し、ご協力くださいました全ての皆様に心からお礼を申し上げます。

ます。ありがとうございました。

来年は20回目を迎えます。記念の年に参加してみませんか？

コンテストの結果

英語の部

優勝 田内もも子 「Invest in Our Future」

準優勝 渡邊れいら

「Do we Have to Say Either
“Yes” or “No”」

第三位 原 真理子 「My Grandfather」

日本語の部

優勝 シェン ジエ ホン (マレーシア)

「夢の扉を開けましょう」

準優勝 グエン クアン フィ (ベトナム)

「私の夢」

第三位 杉山エヴァ (フィリピン)

「愛としつけの大切さ」



日本語ボランティア募集

「日本語を語る会」では、近隣に住む外国人の方の日本語学習をお手伝いするボランティアを行っています。一緒に活動していただける方を募集しています。電話でお申し込み後、お気軽に「日本語を語る会」の見学にお越し下さい（教師資格や経験は不要です）。

日時 毎週土曜日 午後1：30～3：00

(休会日もあります)

場所 沼津市立図書館4階 第1、2講座室
詳しい問い合わせはNICE事務局(934-4717)迄。

～募集しています!!～

沼津市では市の広報誌を四ヶ国語（英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語）に翻訳しています。これらの翻訳に協力して下さるボランティアの方を募集しています。興味のある方は沼津市役所市民協働課国際交流担当（TEL055-934-4717）迄ご一報ください。

岳陽部会

岳陽市教育研修生帰国

9月1日に来沼した岳陽市教育研修生の李連知さんと李小陽さんは、3ヶ月間の研修期間を終了し、11月29日無事帰国しました。



その間、市立高校で英語の補助教師として授業をしたり、国際科の授業で中国や岳陽市の紹介をするなど

のほか、市内小中学校6校に出向き、中国の小中学生の学校生活や、学校で毎日行われている目の体操の紹介、簡単な中国語の挨拶など訪問授業を行いました。



また、協会主催の第1回・第2回岳陽講座では、公募した一般市民に岳陽の紹介や面白い中国語などの講義を行い交流しました。



こうして3ヶ月の研修が終わり、帰国に際し市長、議長を表敬訪問して挨拶をしました。

両名の挨拶を紹介します。

李連知さんの挨拶 (中国語挨拶の訳文)

私は、600万人の岳陽市民の期待を背に沼津市に来ました。沼津は非常に美しい海浜都市で環境政策が優れ、特にゴミの分別収集などは岳陽に持ち帰り、普及していきたいと考えています。3ヶ月間の短い期間でしたが、市立高校での研修や市内小中学校での国際理解授業、その他協会



の様々な活動に参加し、そこで掛け替えのない多くのことを学び、素晴らしい多くの友人を得ることが出来ました。これも偏に市関係の皆様や協会の周到な手配のお陰と感謝申し上げます。沼津での生活は、私にとって一生忘れることの出来ない素晴らしい経験となりました。今後この経験を活かし、両市の更なる友好のために尽力していきたいと思えます。誠に有難うございました。

李小陽さんの挨拶 (日本語で挨拶)

私の沼津市の第一印象は、安全でとても美しい町だと思いました。日本の食事はとても美味しいです。皆さんの家庭に招かれ、美味しい食事を頂きました。私は、おにぎりや鮎と天麩羅が大好きです。

この3ヶ月間、市立高では授業以外にも遠足やサッカーの試合、観劇などにも参加し、NICEの中国語講座にも行きました。こうした活動をとおして多くの友達に恵まれ、とても幸せです。

また休日には、富士山や水族館に行ったり、箱根のとても美しい紅葉を見たり、温泉、狂言などの日本文化を体験し、充実した90日間でした。私は、この90日間を忘れることはないでしょう。そして沼津で学んだことを岳陽の人々に伝えたいです。本当に有難うございました。

第19回 春節祭

平成23年2月6日(日) 10時~15時

キラメッセぬまづで開催しますので多くの皆様の参加をお願いします。

スタッフも募集しています。

カラマズー部会

Year-End Party

12月4日(土)、サンウェルぬまづ多目的ホールに於いて、恒例のイヤードパーティーが開催されました。カナダ、アメリカ、ブラジル、ペルー、フィリピン、中国、韓国、台湾など多くの外国の方々を迎えて、100名近くのにぎやかなYear-End Party2010が長澤副会長の乾杯の音頭でスタートしました。



乾杯の後はスタッフが準備したピザ、お寿司、サンドイッチ、おにぎり等誰もが手軽に食べられる料理やデザート、飲み物が用意され楽しい歓談のひと時です。家族の団欒や外国の方々との交流、そして恒例となっている仮装コンテストでは親子や子供たちの参加が目につきました。



次は着ぐるみそのまま市内で活動しているストリートダンスチームのショコラStyleによる、明るく勢いのある激しいパフォーマンスに大歓声!!



会場全員が参加したBINGOゲームは真剣なまなざしでナンバー表示を見つめる子供達! あちらこちらでため息や当りの“BINGO”の大歓声があがり、プレゼントを手に皆大はしゃぎでした。



その後のゲームでは、「連想ゲーム」に「二人の愛ランド」とグループやペアで競い合い、大人も子供も言葉の壁を越えて楽しむことが出来ました。



最後は、仮装コンテストの結果発表でポイントの鉢を抱えた笑顔で盛り上がり、あっという間の2時間の楽しいひと時が過ぎました。

これらの計画、準備に協力頂いた会員の皆様ありがとうございました。

企画広報部会部会員募集

広報誌「NICE」を一緒に作ってみたい、沼津国際交流協会の企画に携わりたいと考えている方の参加を募集しています。

ご希望の方は沼津国際交流協会事務局(934-4717)まで申し込みください。